

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業（令和2年度実施計画）

No	事業名	事業内容	総事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施効果	担当課
1	中小企業事業継続支援事業	新型コロナウイルス感染症の発生により起因し、売上げが減少した事業者に対して支援金を交付した。	21,300	21,300	支援を行ったことにより事業者の事業継続に繋がった。	観光商工課
2	プレミアム付地域商品券発行事業	新型コロナウイルス感染症の発生により影響を受けた地域経済の活性化と振興を目的に町内で使用可能なプレミアム商品券を発行した。	15,654	13,170	地元の商店や飲食店の消費活性化へと繋がって新型コロナウイルスの影響を軽減することができた。	観光商工課
3	児童施設感染対策事業(児童館)	児童館は小学校が休校中にも関わらず開所を求められている施設であり、多くの児童が利用し、密接・密着状態になりやすいため、換気及び空気清浄を積極的に行うことを目的としてエアコン及び空気清浄機を設置した。	1,200	1,200	十分な換気を行うことにより施設利用者や職員の安全性を高めることができた。	保健福祉課
4	児童施設感染対策事業(子ども発達支援センター)	子ども発達支援センターは密接・密着状態になりやすいため、換気を積極的に行うことを目的として換気及び空気清浄を積極的に行うことを目的としてエアコン及び空気清浄機を設置した。	700	700	十分な換気を行うことにより施設利用者や職員の安全性を高めることができた。	保健福祉課
5	大学生等就学支援事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大学生等の保護者もしくは本人のアルバイト収入が減少した世帯に対して、就学資金の一部支援を行った。	1,600	1,600	支援を行ったことにより大学生等の保護者や本人の経済的負担軽減が図られた。	生涯学習課
6	国民健康保険病院特別会計繰出・補助	地域医療の拠点である国民健康保険病院の院内感染の防止、感染拡大防止に向けた整備を実施した。 (非接触型体温計・パーテーション等)	6,092	6,092	感染防止対策を行ったことにより患者や職員の安全性を高めることができた。	国保病院
7	防災活動支援事業	避難所の衛生管理体制を保つため、消毒薬、マスク等の資材を避難所供給するための備蓄品を購入した。	1,595	1,595	衛生品の購入により、災害等に係る感染拡大防止に対する備えができた。	まちづくり課
8	感染症予防対策事業	公共施設における新型コロナウイルス感染・拡大予防のためのウイルス防護対策を実施した。	2,576	2,576	衛生品の購入や感染防止対策を行ったことにより公共施設の利用者や職員の安全性を高めることができた。	総務課
10	オンライン会議システム導入事業	新型コロナウイルス感染症の発生により集会・会議が出来ない状況を、Web会議へ対応に転換するための整備を行った。	8,282	8,282	Web会議等を積極的に活用することにより感染拡大防止に努めることができた。	総務課
11	感染拡大防止用デジタルサイネージ導入事業	新型コロナウイルス感染拡大防止モデル（消毒液自動噴射・自動体温測定機能付き）のデジタルサイネージを施設に設置した。	1,097	1,097	施設利用者や職員が入館する際に体温測定や消毒を行うことで安全性を高めることができた。また、新型コロナウイルスに関する注意喚起を行うこともできた。	総務課
12	非接触型検温計導入事業	新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした、役場等公共施設、保育所等への非接触型検温計を導入、設置した。 (携帯型・縦置き型)	1,753	1,753	施設利用者や職員が入館する際に体温測定を行うことで安全性を高めることができた。	保健福祉課

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業（令和2年度実施計画）

No	事業名	事業内容	総事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施効果	担当課
13	防災活動支援事業	避難所の衛生管理体制を保つため、消毒薬、マスク等の資材を避難所供給するための備蓄品の保管倉庫の設置及び感染防止衣や担架、フェイスガード等の資材を購入した。	3,642	3,642	備蓄品等を保管する倉庫を設置したことにより、災害等に係る感染拡大防止に必要な衛生品の備蓄ができるようになった。また、衛生関連資材の購入により、避難所での安全性を高める備えができた。	まちづくり課
15	地域産業経営支援対策(納税相談)	地方税の納税が困難な事業者への相談強化として法人税の徴収猶予に対応する納税管理を行うため、システムを導入した。	1,210	1,210	システムの導入により法人税の徴収猶予に対応する納税管理情報の把握が容易になったことで納税な困難な事業者への相談を円滑に行えるようになった。	税務課
16	所得税住民税申告支援システム導入事業	所得税・住民税確定申告の受付業務における申告会場での対応時間及び待ち時間を短縮し、新型コロナウイルス感染拡大のリスクを減少させるためにシステムを導入した。	5,808	5,808	税申告における時間短縮を行うことで、感染拡大のリスクを減少が図られた。	税務課
17	平取町肉用牛・酪農生産者緊急経営安定対策支援金(肉用牛肥育生産者経営安定緊急支援事業)	新型コロナウイルス感染症の影響により肉用牛生産にかかる出荷等売上げ額が減少した肉用牛生産者に対して、支援金を交付した。	6,017	6,017	支援を行ったことにより肉用牛生産者の事業継続が図られた。	産業課
18	平取町肉用牛・酪農生産者緊急経営安定対策支援金(酪農生産者経営安定緊急支援事業)	新型コロナウイルス感染症の影響により生乳生産にかかる出荷等売上げ額が減少した酪農生産者に対して、支援金を交付した。	1,044	1,044	支援を行ったことにより生乳生産者の事業継続に繋がった。	産業課
19	平取町優良肉用牛繁殖雌牛定着化事業	新型コロナウイルス感染症の影響により肉用牛生産にかかる子牛出荷の停滞が懸念されており、この機会に自家生産した優良黒毛和牛繁殖雌牛の増頭・確保を促進し、肉用牛生産者の規模拡大及び肉用牛生産の持続化に繋げる支援を行った。 (既存補助制度の拡大)	2,250	2,250	支援を行ったことにより肉用牛生産者の事業継続に繋がった。	産業課
20	平取町軽種馬生産緊急馬セリ市支援金	新型コロナウイルス感染症の影響により軽種馬生産にかかる販売収入が減少した軽種馬生産者に対して、「馬セリ市」上場に係る費用の一部支援を行った。	3,500	3,500	支援を行ったことにより軽種馬生産者の事業継続に繋がった。	産業課
21	新規就農者確保対策事業	新型コロナウイルスの影響で、都市中心に解雇や雇い止めが増加している。また、都市での暮らしに不安を抱え、「新しい生活様式」として、都市（密）から地方（疎）に新たな価値を見いだす機運が高まっている。この機会をチャンスと捉え、本町農業の課題の一つである新規就農者対策に繋げ、積極的に就農相談会に参加し、都市から移住を検討している方を呼び込む施策を展開した。	657	657	積極的なPR活動により、新規就農者獲得の後押しとなった。	産業課
22	町有公共牧場施設の管理維持体制持続化事業	町有公共牧場(町営牧野)施設について、感染症終息後、自粛解除に向けて、施設の管理を行う観点から、施設利用者への感染症防止対策としてトイレを新設した。	1,963	1,963	感染防止対策を行ったことにより施設利用者の安全性を高めることができた。	産業課
23	産業緊急支援給付金支給事業	売上げが減少した事業者に対する支援を目的として支援金を交付した。	10,800	10,800	支援を行ったことにより事業者の事業継続に繋がった。	観光商工課

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業（令和2年度実施計画）

No	事業名	事業内容	総事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施効果	担当課
24	最新IT技術(音響MR)を用い付加価値を高める滞在コンテンツ実証事業	二風谷コタン内の空間にスピーカーを設置するイメージ（GPSを活用し位置検知～ジオフェンス（半径・緯度）を設定し、来訪者がジオフェンスに近づくときとアイヌ文化に関するアナウンスが非接触（音声、映像）で表現されるよう整備した。	9,000	9,000	ウィズコロナ・アフターコロナに向け感染リスクを軽減した新しい観光スタイルの構築が図られた。 (令和5年度本格運用予定)	観光商工課
25	社会システム維持のための衛生確保事業	接客を要する事業者が、感染防止に係る衛生用品（マスク・消毒液等）を購入、また飲食及び店舗のレジや客席の感染防止用具（アクリル板・ビニール、非接触型体温計、空気清浄機等）を購入した際に係る費用に対する支援金の交付した。	1,703	1,703	支援を行ったことにより事業者の事業継続に繋がった。	観光商工課
26	町民還元 びらとり和牛消費拡大事業	新型コロナウイルス感染症の発生により様々なイベントが中止となり、特産品である「びらとり和牛」の消費も低迷していることから、感染拡大防止の観点から、町内者に限定した消費拡大事業をおこなった。	2,500	2,500	地産地消の取組みにより特産品である「びらとり和牛」の消費の底上げが図られた。	観光商工課
27	びらとり和牛消費拡大事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、町特産品である「びらとり和牛」の生産及び消費が低迷している。町をあげて、和牛生産者への応援と町内外の方々に「びらとり和牛」消費拡大並びに認知向上のため、町内3地区にPR看板を設置した。	1,975	1,975	看板の設置により、町特産品である「びらとり和牛」のPRが図られた。	産業課
28	マスメディアを活用した特産(観光)情報発信・消費拡大事業	新型コロナウイルス感染症の発生により様々な町外でのPR事業が中止となり、「びらとりトマト」「びらとり和牛」などの特産品及び観光PR事業が出来ないことからマスメディアを活用しPRを行い、ドライブスルー特売会を実施した。	4,950	4,950	マスメディアに取り上げてもらうことにより特産品及び観光PRとなり、ドライブスルーによる特産品の特売会を行った結果、消費の底上げが図られた。	観光商工課
29	びらとり和牛消費拡大事業(町外者向け)	新型コロナウイルス感染症の発生により、町特産品である「びらとり和牛」の消費が大きく落ち込んでいることから、マスメディアを活用した特産情報発信事業とタイアップすることによる「びらとり和牛」の消費拡大を図った。 (特価販売、広告、郵送費用等)	2,849	2,849	上記事業とのタイアップによる販売促進により消費の底上げが図られた。	観光商工課
30	webを活用した情報発信・街中回遊事業	新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント等の通常開催が難しいため、観光協会HPを活用し、個店や企業からの情報を発信できるよう構築し情報発信するコンテンツの強化、また、SNS連動の強化を含めたデジタル強化を実施した。	2,497	2,497	コロナ禍でイベント等の開催を自粛した中でも道内外に対して町の魅力をPRすることができた。	観光商工課
31	町内宿泊事業者助成事業	新型コロナウイルスの影響により宿泊客が減少し、経済的損失を受けた事業者への誘客促進のため、宿泊費の一部を助成した。 【令和2年度繰越明許費】	12,551	12,551	助成を行ったことにより宿泊事業者の事業継続に繋がった。	観光商工課
32	公共的空間安全・安心確保事業(アイヌ文化情報センター)	新型コロナウイルス感染症対策のため、非接触型体温計、非接触型アルコール消毒噴霧器を設置した。	783	783	感染症対策を行うことにより来客者や施設利用者、職員の安全性を高めることができた。	アイヌ施策推進課

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業（令和2年度実施計画）

No	事業名	事業内容	総事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施効果	担当課
33	社会生活維持関連事業者の換気システム設置応援事業(アイヌ文化情報センター)	新型コロナウイルス感染症対策のため、エアコン、空気清浄機、トイレ人感センサーを整備した。	2,145	2,145	感染症対策を行うことにより来客者や施設利用者、職員の安全性を高めることができた。	アイヌ施策推進課
34	公共的空間安全・安心確保事業(アイヌ工芸伝承館)	新型コロナウイルス感染症対策のため、非接触型体温計、非接触型アルコール消毒噴霧器、パーテーション等を設置した。	178	178	感染症対策を行うことにより来客者や施設利用者、職員の安全性を高めることができた。	アイヌ施策推進課
35	公共的空間安全・安心確保事業(各生活館)	新型コロナウイルス感染症対策のため、町内各生活館における水道蛇口のハンドルのレバー化、換気対策（網戸設置）を行った。	135	135	感染症対策を行うことにより施設利用者や職員の安全性を高めることができた。	アイヌ施策推進課
36	インフルエンザ予防接種助成事業	冬季のインフルエンザ流行時期に高熱が出た場合、医療機関では「インフルエンザ」か「新型コロナウイルス」の判断が難しく、医療機関の混乱も予想されるためインフルエンザの予防接種助成事業を拡充した。	7,098	7,098	インフルエンザによる発熱患者の抑制により、医療機関の負担軽減が図られた。	保健福祉課
37	公共的空間安全・安心確保事業(学校施設・公共施設)	新型コロナウイルス感染症対策のため、小中学校、公民館、体育館、公設塾に非接触型体温計を設置した。	2,066	2,066	感染症対策を行うことにより教職員や児童・生徒や教職員、施設利用者の安全性を高めることができた。	生涯学習課
38	社会生活維持関連事業者の換気システム設置応援事業(学校施設)	新型コロナウイルス感染症対策のため、小中学校の換気を強化するため、網戸を設置し大型扇風機を導入した。	4,155	4,155	感染症対策を行うことにより教職員や児童・生徒や教職員、施設利用者の安全性を高めることができた。	生涯学習課
39	社会生活維持関連事業者の換気システム設置応援事業(学校施設)	新型コロナウイルス感染症対策のため、冬季間、小中学校の換気した場合におけるの室内温度低下に対応するため暖房機器を購入した。	1,576	1,576	冬季間においても換気により感染症対策が行われることで児童・生徒や教職員、施設利用者の安全性を高めることができた。	生涯学習課
40	社会生活維持関連事業者の換気システム設置応援事業(中央公民館)	新型コロナウイルス感染防止のため、公民館にエアコン及び網戸を設置した。	874	874	感染症対策を行うことにより施設利用者や職員の安全性を高めることができた。	生涯学習課
41	図書館パワーアップ事業	在宅で過ごす時間を豊かなものとし、「新しい生活様式」に対応するため、図書館の蔵書を増やし、また、蔵書情報のオンライン化した。、インターネットでの予約等、読書環境の充実を図った。	10,721	10,721	外出が制限される中、図書の本数、在宅でも蔵書確認が出来るなど、新しい生活様式に対応するための環境が整った。	生涯学習課
42	公共的空間安全・安心確保事業(学校施設)	新型コロナウイルス感染症対策のため、トイレ小便器のセンサー化、水道蛇口ハンドルのレバー化、トイレの洋式化を行った。	7,381	7,381	学校施設の衛生対策を強化することにより児童・生徒や教職員、施設利用者の安全性を高めることができた。	生涯学習課
43	公共的空間安全・安心確保事業(学校給食施設)	新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク等の購入、調理場手洗い温水化、トイレ手洗いセンサー化、ペダル式ゴミ箱、衣類乾燥機、洗濯機を設置した。	2,648	2,648	給食施設の衛生対策を強化することにより児童・生徒や教職員、施設利用者の安全性を高めることができた。	生涯学習課
44	地元産材活用支援事業	地元産「びらとり和牛」を学校給食の食材として活用した。	360	360	地産地消の取組みにより特産品である「びらとり和牛」の消費の底上げが図られた。	生涯学習課

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業（令和2年度実施計画）

No	事業名	事業内容	総事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施効果	担当課
45	学校保健特別対策事業費補助金事業	新型コロナウイルス感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習機会を確保するため、ICT機器等の整備を行った。	15,462	8,462	整備を行うことでコロナ禍においても児童生徒の学習機会の確保が図られた。	生涯学習課
46	学校の臨時休校に伴う学習等への支援事業	新型コロナウイルス感染症対策により整備するICT機器を活用した学習指導の推進を図るため、教職員への研修を実施した。	315	315	研修を行うことでICT機器を活用した学習指導の推進が図られた。	生涯学習課
47	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	小中学校児童生徒1人1台の端末を整備するとともに、支援を必要とする家庭等に対するモバイルルーターを購入した。	30,096	18,455	学校の臨時休業中も切れ目のない学習環境を提供する環境が整った。	生涯学習課
48	公共的空間安全・安心確保事業(学校施設・公共施設)	新型コロナウイルス感染症対策のため、学校及び公共施設における感染拡大防止のため消毒用噴霧器、空気清浄機の設置を行うとともに、マスク等の衛生用品を購入した。	786	786	感染症対策を行うことにより児童・生徒や教職員、施設利用者の安全性を高めることができた。	生涯学習課
49	公共的空間安全・安心確保事業(学校施設)	新型コロナウイルス感染症対策のため、職員室の電話機を増設したほか、保健室のベッド・マットレス・カバー・加湿器を購入した。	1,529	1,529	感染症対策を行うことにより児童・生徒や教職員、施設利用者の安全性を高めることができた。	生涯学習課
50	地元産材活用支援事業	地元産食材を活用するとともに、町内の飲食店の支援のため、平取高校と平取養護学校へ弁当や給食食材の提供を行った。	576	576	地産地消の取組みにより地元食材の消費の底上げとともに、町内飲食店の事業継続に繋がった。	生涯学習課
51	社会生活維持関連事業者の換気システム設置応援事業	新型コロナウイルス感染防止のため、公設塾にエアコン整備した。	999	999	感染症対策を行うことにより児童・生徒や塾関係者の安全性を高めることができた。	生涯学習課
52	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	中学校の修学旅行における新型コロナウイルス感染防止のため、使用するバスの台数を増やす措置(貸切バスの借上)を行った。	139	139	感染症対策を行うことにより修学旅行中における生徒や随行教員の安全性が保たれた。	生涯学習課
53	公共的空間安全・安心確保事業(中央公民館)	新型コロナウイルス感染症対策のため、公民館2階トイレの洋式化を行った。	399	399	感染症対策(飛沫防止)を行うことにより施設利用者の安全性を高めることができた。	生涯学習課
54	防災活動支援事業	避難所の衛生環境を保つとともに、密集を避けるため、個別テントを購入した。	790	790	購入により、災害等に係る感染拡大防止に対する備えができた。	生涯学習課
55	博物館及びポロチセ音響設備更新事業	団体での来館に際し、展示物等の解説時の密状態を避けるために、少人数事に分散して説明を行うため、博物館内伝承サロン、視聴覚室及びポロチセ用のワイヤレスマイク、アンプ等の音響設備を整備した。	2,307	2,307	感染症対策を行うことにより来客者や職員の安全性を高めることができた。	文化財課
56	博物館キャッシュレス決済導入事業	博物館にキャッシュレス機能付き券売機を導入した。	2,486	2,486	入館に際し、現金でのやり取りを最小限にすることにより、接触機会を減らすことで感染リスクを回避することができた。	文化財課
57	検温機器導入事業(博物館・歴史館)	来館者の発熱の有無を確認するため、非接触型検温計を導入、設置した。(携帯型・縦置き型)	1,241	1,241	感染症対策を行うことにより来客者や職員の安全性を高めることができた。	文化財課

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業（令和2年度実施計画）

No	事業名	事業内容	総事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施効果	担当課
58	博物館トイレセンサー導入事業	博物館のトイレ照明及び男子トイレ小便器、手洗いは手動式のため、スイッチ等に直接触れないようにセンサー式を導入した。	769	769	接触による感染リスクを低減させることで来客者や職員の安全性を高めることができた。	文化財課
59	博物館音声解説設置事業	団体での来館に際し、館内解説時の密状態を避け、分散して解説サービスを行えるよう、博物館内の10箇所に音声解説装を設置する。	2,963	2,963	感染症対策を行うことにより来客者や職員の安全性を高めることができた。	文化財課
60	公共的空間安全・安心確保事業(役場庁舎、ふれあいセンター、振内支所)	役場庁舎・ふれあいセンター・振内支所の各課カウンターに飛沫防止のための吊り下げ型パーテーション及びクリアウィンドウを設置、役場トイレの照明をセンサー化、手洗い場などの蛇口をハンドルからレバー化への変更、ふれあいセンターのタッチ型自動ドアを、非接触型に改修、冬季間の換気強化による館内の温度低下のためストーブの購入した。	3,307	3,307	感染症対策を行うことにより来客者や施設利用者、職員の安全性を高めることができた。	総務課
61	大学生等住宅費支援事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大学等に通うことができないが、住居を借りなければならぬ大学生に対して、その住宅費の一部支援を行った。	1,110	1,110	支援を行ったことにより大学生等の保護者や本人の経済的負担軽減が図られた。	生涯学習課
62	社会システム維持のための衛生確保事業(平取消防署)	避難所開設時、コロナウイルス感染の疑い者が発生した場合、感染疑い者を隔離するとともに救急処置を実施するためにエアテントを導入する。また、感染疑い者を搬送する際に接触時間を短縮するため最新の半自動除細動器を導入する。救急車及び防護服のコロナウイルス除菌のため、オゾンにより強力な除菌効果のある救急車消毒システムと防護服用除菌庫を導入する。 【令和2年度繰越明許費】	9,935	9,935	感染症防止対策を行うことにより非常時おけるクラスター化の予防を図るとともに、救急患者や消防隊員の安全性を高めることができた。	平取消防署
63	平取町地域応援券発行事業	町民1人あたり1万円の地域商品券を発行した。 【令和2年度繰越明許費】	48,711	48,711	新型コロナウイルスの外出自粛等により疲弊した地域経済の底上げをとともに、町民に対する生活支援が図られた。	観光商工課
64	平取町公共交通応援事業	過疎地等において、バスの増便運行を行うことで地域の生活に必要な輸送（病院、通学、買い物）を維持し、増便による「乗客同士の密を減少」するためのバス試験運行の実施した。	5,040	5,040	交通事業者の事業継続に繋がった。また、今後の公共交通の在り方に対する情報収集を行うことができた。	まちづくり課
65	学校保健特別対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症対策のため、学校施設における感染拡大防止のため消毒用アルコール、マスクを購入した。	148	87	感染症対策を行うことにより児童・生徒や教職員、施設利用者の安全性を高めることができた。	生涯学習課
66	学校保健特別対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症対策のため、学校の保健室にエアコンを設置及び代替授業及びZOOM会議等に使用するWEBカメラ導入を行った。 【令和2年度繰越明許費】	5,598	2,800	感染症対策を行うことにより児童・生徒や教職員、施設利用者の安全性を高めることができた。	生涯学習課

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業（令和2年度実施計画）

No	事業名	事業内容	総事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	実施効果	担当課
67	国民健康保険病院特別 会計繰出・補助	国保病院医療従事者及び病院関係者の PCR検査を実施した。	924	924	無症状感染者による感染拡大の防止、 病院を受診する町民に対しての安全確保 及び院内感染クラスター化の予防が図られ た。	国保病院
68	感染症予防対策事業 (PCR検査等受診支 援)	町内の社会福祉施設等に勤務する職員 並びに入所者、利用者のPCR検査を実 施した。 【令和2年度繰越明許費】	33,999	33,999	無症状感染者による感染拡大の防止と 事業所におけるクラスター化の予防が図ら れた。	保健福祉課
計 66 事業（取下げ事業を除く）			346,514	322,530		